



2024年5月9日

各位

会社名 株式会社 アトム  
代表者名 代表取締役社長 小島 保幸  
(コード番号 7412 東証スタンダード、名証メイン)  
問合せ先 管理本部長 佐藤 真一郎  
(連絡先電話番号 045-224-7390)

## 特別損失の計上及び通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年3月期第4四半期会計期間において、特別損失を計上することとなりましたのでお知らせ致します。また、2023年11月9日に公表致しました2024年3月期の通期業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので下記のとおりお知らせ致します。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

2025年3月期以降の抜本的な収益改善に向け、当会計年度末に91店舗において減損損失を9億7百万円(累計金額10億41百万円)計上することと致しました。

今後、ブランドコンセプト及びQSCAの再構築と販売促進の強化により、業績回復を図る計画であるものの、将来的にリスクが生じる恐れがあるものは、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき将来の回収可能性を考慮し、今回処理を実施致しました。

#### 2. 通期業績予想と実績値との差異について

##### (1) 2024年3月期通期業績予想と実績値との差異(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	37,287	225	315	△662	△3.60
実績値(B)	36,947	△65	9	△1,470	△7.79
増減額(B-A)	△339	△290	△305	△808	△4.19
増減率(%)	△0.9	—	—	—	
(参考) 前期実績 (2023年3月期)	35,239	△1,020	△1,134	△2,165	△11.38

##### (2) 差異の理由

当社は、消費回復に合わせた各種販売施策の積極的な投下、既存店舗のリモデルによる収益改善、商品構成の見直し等を実施してまいりました。

この取組みにより一定の成果は発現しつつありますが、想定以上の原材料の価格高騰、店舗運営コストの増加に加え、物価上昇に伴う消費マインドの低下の影響もあり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益がそれぞれ前回発表の予想を下回る結果となりました。

以上